



阿部一男 議員  
(平和環境社民クラブ)

### 総合花巻病院の医師確保は 引き続き厳しい状況が続くと推察

**【市長】** 岩手医科大学をはじめとする大学医学部との連携が不可欠であることから、これまで総合花巻病院では大学の医局を随時訪問しているほか、民間の人材紹介会社を通じて医師募集を行うなど、医師確保に努めている。しかし、県内の医師数は不足しており、医師確保の見通しは厳しい状況が続くと推察している。今後、移転新築整備が進み、新しい施設、設備が整備されていくことで働きやすい環境になることから、医師確保の取り組みがさらに進むことを期待している。

**【Q】** 総合花巻病院は移転後、循環器内科や小児科などを新たに設け、現在より多い23の診療科で運営を予定している。今後の医師確保の見通しを伺う。



大原 健 議員  
(市民クラブ)

### 学校でのICT環境整備は 計画的に実施していく

**【教育長】** 現在、文部科学省が定めた「教育の情報化ビジョン」を踏まえ、学校の実情に即して全体予算の中で校務用および児童用パソコン、電子黒板等の配備に加え、デジタル教科書やタブレット端末などの導入を進めている。今後のICT機器の整備は、ICT教育研究部会を中心に効果や課題の検証、有効な活用方法の研究を行い計画的に実施していく。

**【Q】** 小中学校でのICT(情報通信技術)環境の充実が叫ばれている。新学習指導要領では「情報活用能力」「ICTを学習で活用する力」を身につけるべきと明確に打ち出し、従来の「教科の一端で情報活用を学ぶ」から「学習の基盤」へと変更された。本市のICT環境の現況と今後の計画について伺う。

**【そのほかの質問】** 農林業問題について  
求める資料や情報を的確に提供できる環境とする。蔵書資料の充実や、専用のレファレンスコーナーの設置の検討、各種資料のデータベース化や専門的なサービス提供のための人材育成が重要と考える。

**【市長】** 市立図書館や学校図書館の連携協力の推進、情報化に対応した学校図書館および市立図書館の相互貸借・団体貸借等システムの構築を検討したい。レファレンスについては、利用者が求める資料や情報を的確に提供できる環境とする。蔵書資料の充実や、専用のレファレンスコーナーの設置の検討、各種資料のデータベース化や専門的なサービス提供のための人材育成が重要と考える。



南側から望む花巻図書館(若葉町)

### 新図書館と学校連携

**【Q】** 新図書館の建設構想において、市は中央図書館と位置づけ、学校図書館との連携を図ることになっている。どのように連携をとり学校図書館を充実するか。また、レファレンス(助言・資料紹介)の充実に向けてどう対応するか伺う。

**【市長】** 子宮頸がん検診受診率は、平成26年度は37%、同27年度は36%、同28年度は33.3%である。また、特定不妊治療費用の助成対象者数は平成26年度41組延べ56件、同27年度は55組延べ88件、同28年度は62組延べ87件となっている。

**【Q】** 子宮頸がん検診受診率と特定不妊治療費用の助成対象者数の動向について伺う。

### 少子化対策に関連し



湯口中学校のICT環境に配備された電子黒板



菅原 ゆかり 議員

### 認知症予防の取り組みは 認知症初期集中支援チーム設置

**【市長】** 本市では、身近な場所で住民が主体的に介護予防に取り組む「通いの場」の立ち上げを支援しており、11月末現在の登録団体数は、92団体。「通いの場」では、筋力と柔軟性の向上に効果的な「大東元気でまっせ体操」の実践に加え、減塩や口腔機能の改善など各地域における認知症予防策の要となっている。また、参加者の様子の變化に気付きやすいことから、実際に医療機関の受診に結びついた事例もあり、認知症の早期発見にもひとつの役割を果たしている。

**【Q】** さまざまな介護予防事業のひとつに本市では「通いの場」として、「元気でまっせ体操」に取り組んでいるが、認知症の予防効果と早期発見の場としての活用を伺う。



高橋 浩 議員  
(花巻クラブ)

### 照井亮次郎氏顕彰へ取り組みは 同氏を紹介する企画展を検討

**【市長】** 海外にロマンを求めてメキシコに移住し苦闘しながら日墨協働会社創設、アウロラ小学校建設、西日辞典の刊行など、日系社会発展の功績が大きい照井亮次郎氏を顕彰すべきと思うがその対応を伺う。

**【市長】** 照井亮次郎氏は現在の花巻市東十二丁目に生まれた方で、明治30年3月にメキシコにわたり、移民のリーダーとして活躍した人物である。同氏について市ホームページに掲載、中学生のための花巻人物誌「探奮」で紹介しているが、地域の先人として市民に広く紹介したいと考えている。また、昨年9月30日からジャイカ横浜海外移民資料館で照井亮次郎も加わった榎本移民団に関する企画展が開催されていることから、同資料館の協力を得て本市での企画展を検討している。

**【そのほかの質問】** 新興製作所跡地上部平坦地について  
「農作業安全リスクカルテ」による安全意識の啓発推進を伺う。また、女性農業者が農業機械を安全に使用するため講習会の今後の取り組みについて伺う。

**【市長】** 「農作業安全リスクカルテ」は、市としても農作業事故に注意を払ううえでも有用な資料と考えており、農業関係機関等と連携を図りながら、さらに農業者へ周知していく。女性農業者の安全講習会においては、アンケート結果を見ても参加した女性農業者から好評をいただいております。今後とも農業用機械メーカーと連携を図りながら開催していく。



今年も安全な農作業を

### 農作業の安全対策は

**【Q】** 「農作業安全リスクカルテ」による安全意識の啓発推進を伺う。また、女性農業者が農業機械を安全に使用するため講習会の今後の取り組みについて伺う。



築47年の市役所本庁舎

**【市長】** 市役所本庁舎は昭和45年度建築で47年経過。新館は平成7年度建築で22年経過。本館は平成11年度に耐震補強工事を行い、平成20年度はエレベーターの新設と窓口部分を増築。平成28年度からは照明のLED化を進めている。

**【Q】** 築47年経過する市役所本庁舎は、JR新花巻駅周辺への移転新築を考えるべきではないか。

**【市長】** 新市合併後の庁舎の増改築や設備改修は新市建設計画に庁舎設備機能改善事業として位置づけ、施設の長寿命化に取り組んでおり、現時点においてJR新花巻駅周辺を含め本庁舎の移転建設計画はない。